

※裏面参照のうえ図面を作成してください

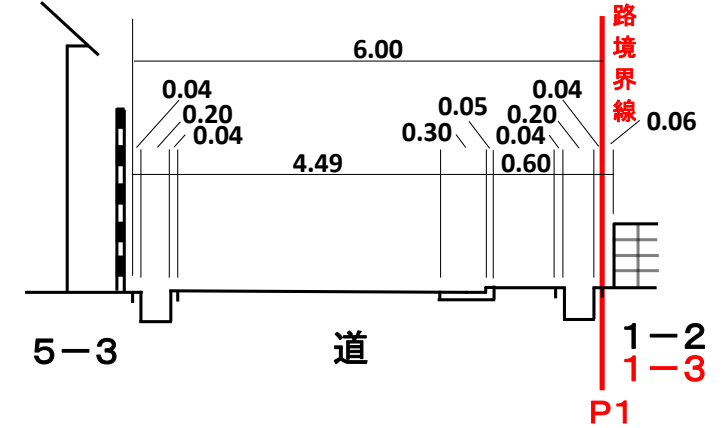
見本

道路境界明示図

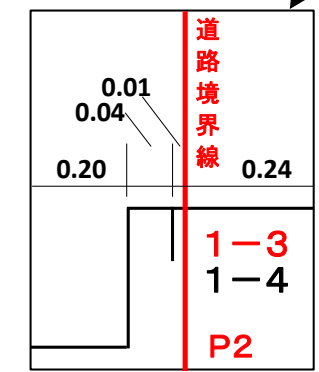
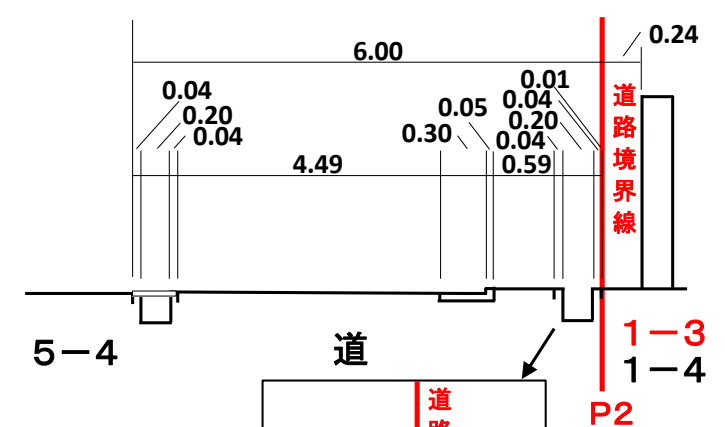
所在 神戸市〇〇区〇〇町一丁目1番3

断面図S=1/100

A ——— A'

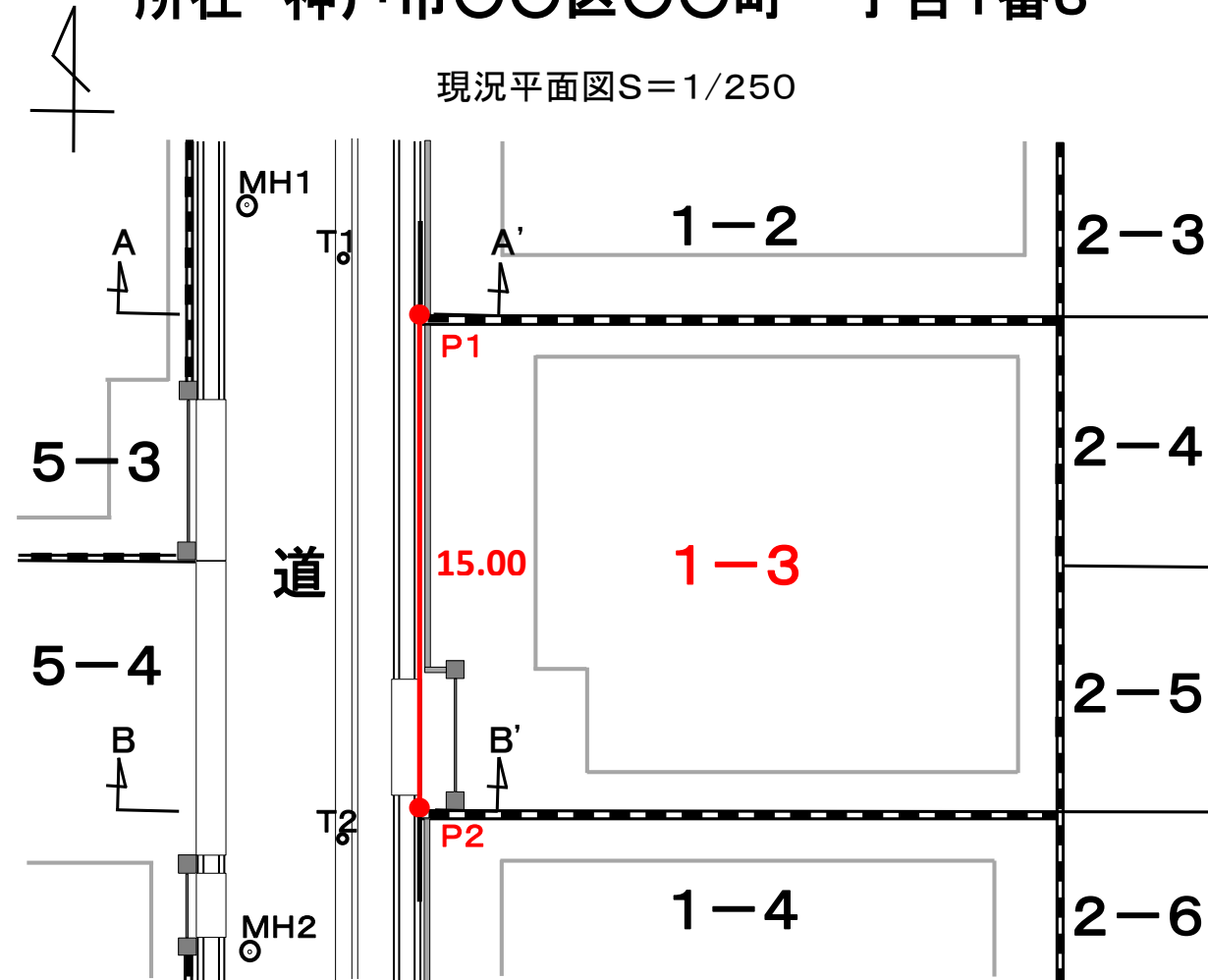


B ——— B'



拡大図S=1/10 (単位:m)

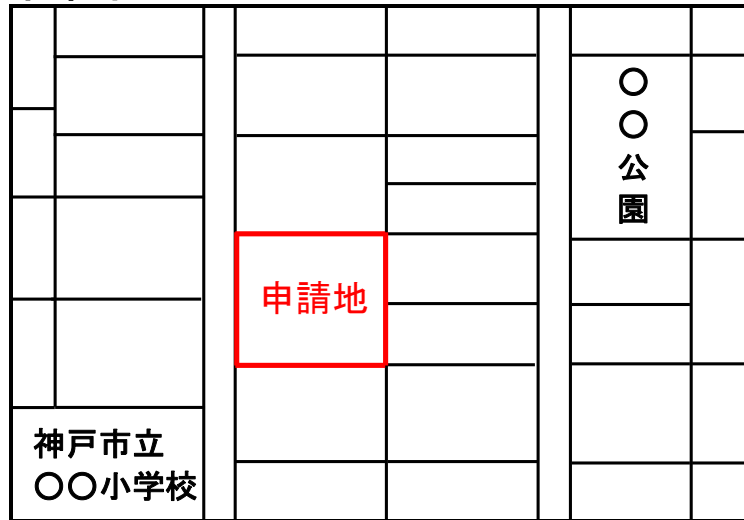
現況平面図S=1/250



道路との境界は本図朱線のとおりで異存ありません。
神戸市〇〇区〇〇町一丁目

地番	現住所所有者	承諾年月日	実印
申請地 1番3		令和 年 月 日	
隣接地 1番2		令和 年 月 日	
隣接地 1番4		令和 年 月 日	

位置図



公図(写)

5-1	1-1	2-1	11
5-2	1-2	2-2	
5-3	1-3	2-3	
5-4	1-4	2-4	
5-5	1-5	2-5	
	1-6	2-6	

令和〇〇年〇月〇日 神戸地方法務局備付公図を転写。
転写者 土地家屋調査士 〇〇〇〇

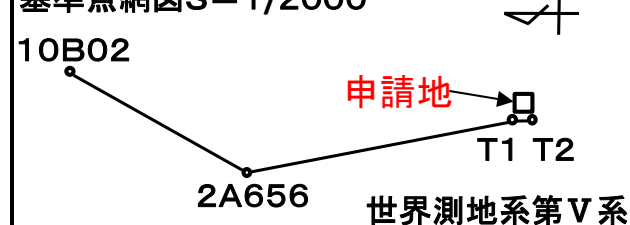
座標一覧表(世界測地系)

点名	X座標	Y座標	備考
P1	-〇〇〇〇〇〇.〇〇〇	〇〇〇〇〇.〇〇〇	金属釘
P2	-〇〇〇〇〇〇.〇〇〇	〇〇〇〇〇.〇〇〇	金属プレート
MH1	-〇〇〇〇〇〇.〇〇〇	〇〇〇〇〇.〇〇〇	マンホール中心
MH2	-〇〇〇〇〇〇.〇〇〇	〇〇〇〇〇.〇〇〇	マンホール中心
T1	-〇〇〇〇〇〇.〇〇〇	〇〇〇〇〇.〇〇〇	金属釘
T2	-〇〇〇〇〇〇.〇〇〇	〇〇〇〇〇.〇〇〇	金属釘
10B02	-〇〇〇〇〇〇.〇〇〇	〇〇〇〇〇.〇〇〇	街区基準点
2A656	-〇〇〇〇〇〇.〇〇〇	〇〇〇〇〇.〇〇〇	街区基準点

引照点間距離表

点名	MH1	MH2
P1	〇〇.〇〇	〇〇.〇〇
P2	〇〇.〇〇	〇〇.〇〇
MH1		〇〇.〇〇

基準点網図S=1/2000



作成日	令和〇〇年〇月〇日
図名	道路境界明示図
所在	神戸市〇〇区〇〇町一丁目1番3
住所	神戸市〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇
TEL	078-〇〇〇-〇〇〇〇
作成者	土地家屋調査士 登録兵庫第〇〇〇〇号 土地家屋調査士 〇〇〇〇 職印

綴じ代
・3cm程度の余白が必要

見本

道路境界明示図

位置図

位置図

- ・申請地の形状で赤ワク(太線)
- ・申請地の朱文字(大きく)
- ・公的目標物(駅、公園、学校等)を入れる(申請地が中心になくても可)

方位

- ・位置図、公図、現況平面図は同方位にする(出来ない場合は方位を記入)

市〇〇区〇〇町一丁目1番

現況平面図S=1/250

断面図

- ・縮尺は1/100程度で作成
- ・文字、数字はできるだけ大きく記入
- ・申請地番および境界点名・道路境界線は朱書き
- ・境界線(朱線)は太く明確に記入
- ・対側地まで記入し、道路地番・対側地番も記入(中央分離帯がある場合は中央分離帯までの記入で可)
- ・申請地側の寸法は細かく記入
- ・境界点付近が不明瞭な場合は拡大図を作成
- ・断面位置は立会時に決定した箇所で作成
- ・内訳寸法と総寸法を記入
- ・申請地側と対側地側の現況も記入
- ・境界標の記入は無くても可

公図(写)

公図

- ・申請地の朱文字(大きく)
- ・申請地に接する隣接地番を入れる
- ・申請地に面する道路の地番を入れる
- ・申請地の対側地番を入れる
- ・1枚の公図で上記が全て記載されていない場合は合成公図を作成
- ・地番区域がある場合は記入要
- ・法務局名、日付、氏名記入

現況平面図

- ・縮尺は1/250または1/500程度で作成
- ・文字、数字はできるだけ大きく記入
- ・申請地番および明示境界点名・明示辺長・道路境界線は朱書き
- ・辺長はcm止め切り捨て
- ・境界線(朱線)は太く明確に記入
- ・境界点付近が不明瞭な場合は拡大図を作成
- ・道路の方向線(ヒゲ)は、黒の実線で太く記入
- ・隣接地番、対側地番、道路地番記入(隣接、対側の筆界線の記入不要)
- ・境界標の記入は無くても可
- ・境界点を管理する際に必要となるトラバ一点を設置

座標一覧表

- ・境界点は、明示する順番に記入
- ・座標の種類を記入(原則世界測地系を使用してください)
- ・世界測地系の場合、街区基準点を2点以上記入し、基準点網図を図面内に作成
- ・境界点を管理する際に必要となるトラバ一点を記入
- ・スペースに余裕がある場合、できるだけ大きく作成

引照点間距離

- ・引照点は立会時に決定したマンホールを使用(マンホール(直径約60cm)中心が原則)
- ・境界点全点必要(距離は、cm止め切り捨て)
- ・スペースに余裕がある場合、できるだけ大きく作成

その他

- ・図面のサイズはA2又はA3で、黒赤の2色で作成
- ・1枚で入らない場合は、複数枚での作成可(承諾者全員・図面作成者の割印が必要)(※袋綴じでの作成、割印は不可)
- ・隣接地、対側地の所有者全員の同意が頂けない場合等は、担当者に相談してください
- ・登記簿住所と現住所が異なる場合は、住所の沿革を添付してください
- ・道路境界明示に必要な内容に記載しないでください
- ・図面押印前に必ず神戸市担当者に図面内容の確認を受けてください

※既明示公開時に、「文字・数字が読めない」、「朱線が分からない」等のご意見を頂いておりますので、文字・数字等は「大きく・明確」に記入してください

※見本と異なる内容、体裁になる場合は必ず担当者に確認してください